

平成21年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課（内線：7595）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
ブラジル交流促進事業	11,397	9,526	1,871			1,586	9,811	
トータルコスト	14,711千円（前年度：12,571千円）							
従事する職員数	正職員：0.40人							
主な業務内容	研修員・留学生受入に係る研修機関等との連絡調整、受入業務の委託団体との契約事務等							
事業内容の説明								
<p>1 事業の概要</p> <p>本県とブラジル県人会との今後の交流の継続・発展に資するため、技術研修員及び留学生を受け入れるとともに、中堅リーダーの受入を行う。</p> <p>なお、研修員の受入については、研修期間の延長やフォローアップのための再研修の新設などの見直しを行う。</p> <p>2 平成21年度事業費</p> <p>(1) 事業費 11,397千円</p> <p>(2) 事業内容</p> <p>①【拡充】研修員受入事業</p> <p>ブラジルに在住する鳥取県出身者の子弟に対し、本県での技術研修の機会を与え、ブラジルでの社会的・文化的・経済的地位の向上を図る。</p> <p>元研修生等からの要望に基づき、次のとおり見直しを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修効果を高めるため、研修期間を現行の10ヶ月から12ヶ月に延長する。 ・(財)自治体国際化協会の助成金を活用し、研修等のフォローアップのため、元研修生・留学生を対象とした短期間（3か月程度）の再研修を新設する。 <p>②留学生受入事業</p> <p>ブラジルに在住する鳥取県出身者の子弟に対し、本県での修学の機会を与え、ブラジルでの社会的・文化的・経済的地位の向上を図る。</p> <p>③中堅リーダー交流事業</p> <p>ブラジルから、今後の交流の中心的担い手となる中堅リーダーを受け入れて、県内のブラジル交流団体との交流や意見交換を通じ、民間主体による自立した交流の活性化を図る。</p>								